



ポリテク修了生の声

ハロートレーニング

～職業訓練でつかんだ！なりたい自分とやりたいこと～

I.K さん(住宅リフォーム技術科)

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

以前から住宅に興味がありましたが、経験も知識もまったくない状態での就職活動をとっても不安に感じていました。そこで、ハローワークの訓練相談を受け、住宅リフォーム技術科の見学説明会に行くことに決めました。そのときリフォーム需要の話題を聞き、住宅関連業務の裾野の広さに驚き、未経験ながらもぜひ自分もその仕事をやってみたく思い受講を決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について

座学では、建築一般構造や CAD による製図、建築法規等を学びます。道具や部材の名称等は馴染みがなく覚えるのは最初大変でしたが、毎日新しく興味深い講義を受けられ、常に新鮮な気持ちで授業を受けることができました。実際に授業で壁量計算や建築積算をやってみて、どのような基準を満たし、どのように見積もりを出されているかのイメージをつかむことができました。

実習では、実際に木材を切るだけでも道具の使い方や姿勢など、実際にやってみて初めてわかることがたくさんあり、自分の向き不向きも改めて確認できると思います。模擬家屋の施工実習では、加工や設置という施工手順のみならず、チームで効率よく作業を進めることの難しさや、作業状況の伝達、引継ぎなど、実際の現場で役立つ経験を積むことができます。実習を終える頃には、部材や工具の名前など自然に覚えられるようになります。

3. 訓練受講中の就職支援について

一人で就職活動をするのはとても不安なことだと思います。そのようなとき、アビリティサロンで就職支援アドバイザーの予約をし相談すれば、自己分析シート等を作成するなかで自分の進みたい方向性について客観的な助言も受けられます。職務経歴書等の就職活動に必要な書類は書式もいろいろあって一人でつくるのは大変ですが、就職支援アドバイザーの助言と合わせてアピールできるポイントを列挙しながら作成し、自分に自信をもって就職活動するためのアイテムとすることができるようになります。



模擬面接なども受け付けており、ビデオ通話による面接も増えているので不安ならそれらの対策もしておくことができます。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

一人で就職活動するのが不安だったり、思い切って新しい分野に飛び込むことができずに停滞していたりすることがあるなら、職業訓練をぜひおすすめします。同じ方向性を持った集団の中に身を置くことで自然と体も動くようになり、前向きな気持ちで日々をすごせるとと思います。訓練で出会った人達や体験したことは必ず自分の就職活動にプラスとなり今後の人生の重要な糧となることは間違いありません。

住宅リフォーム技術科 ～身につく！見つける！“住宅”のワザと仕事～

木造住宅に関する知識（構造、法規、福祉住環境など）をはじめ、CADを使用した住宅図面の作成や住宅改修計画・提案の知識・手法を習得します。また、訓練では実物大の模擬家屋を建てて改修工事を行い、家の作り方、リフォームの知識・技術を習得します。